

# 平成 24 年度事務事業評価調書

事業コード	02070102	区 分	■ 実行 □ 経常
事務事業名	子育て促進事業	担当部署名	健康福祉課福祉・子育てグループ
		作成責任者職氏名	課長 尾谷 義彦
		内線	340
第4次総合計画体系	(基本柱)	(基本施策)	(細施策)
	02健康・福祉	07子育て支援の推進	01地域における子育て支援
実施期間	□ 単年 ■ 継続 (平成22年度～ 年度)		実施方法
根拠法令等	■ 有 □ 無	法令等の名称	子育て促進事業実施要綱
		義務付け	□ 有 ■ 無

## I 事務事業の概要<Plan>

(1)事務事業の目的及び内容	(2)対象(誰を対象とするのか)
<p>①目的</p> <p>地域における子育て支援機能の充実を図り、子育て中の親の不安感等を緩和し、もって子どもの健やかな育ちを促進する。</p> <p>②内容</p> <p>保健センターにおいて子育て親子の交流の場の提供、子育てに関する相談援助、地域の子育て関連情報提供、子育てに関する講習会の実施を行う。</p>	<p>0歳から小学校就学前までの乳幼児とその保護者</p>
(3)期待される効果(本事業によって対象者をどのような状態にしたいのか)	(4)事務事業を進める上での課題や問題
<p>親と子の孤立化を防ぎ仲間づくりや親のリフレッシュにつながり、子育て中の親の不安感等を緩和する。</p>	<p>来年度の参加者の状況を見たとうえで、平成23年度開設予定の地域子育て支援拠点事業に移行するか判断が求められる。</p>

## II 事務事業の実施<Do>

(1)事務事業の事業費及びコスト費								
	22年度実績	23年度		24年度事業費(見込)	25年度事業費(見込)			
		事業費(予算)	実績(見込)					
事業費(見込含む)(千円)(A)	1,200	1,400	992	0	0			
財 源 内 訳	国庫支出金							
	府支出金	1,200	1,400	992				
	分担金・負担金							
	使用料・手数料							
	起債							
	その他の特財							
一般財源	0	0	0	0	0			
人 件 費	一般職員所要人員(人)(B)	0.10	0.10	0.10	0.00	0.00		
	一般職員人件費(平均給与×(B))(千円)(C)	622	622	622	0	0		
総コスト費(千円)(A+C)	1,822	2,022	1,614	0	0			
人口あたりコスト(円)	296	328	262	0	0			
(2)成果指標等								
番号	指標区分	指標名称	単位	23年度			24年度目標値	25年度目標値
				目標値	実績値	達成率(%)		
①	目標指標	「のびのび」ひろば参加者数	人	500	468	94%		
②	目標指標	子育て教室等参加者数	人	70	0	0%		
③	目標指標							

### III 事務事業の評価<Check>

(1)成果の自己検証		
評価項目	評価結果	評価の理由及びその考え方
①妥当性 ※施策の目的が村の政策体系に貢献しているか	4 4. 大いに貢献している 3. 概ね貢献している 2. あまり貢献していない 1. 貢献していない	事業の目的が、第4次千早赤阪村総合計画第1期実行計画の子育て支援の推進に貢献しており、サービス水準・村民のニーズは高い。
②有効性 ※期待された効果が得られているか	4 4. 効果がある 3. 一応の効果がある 2. あまり効果がない 1. 効果がない	目標どおりに成果があり、村民ニーズに応えられている。
③効率性 ※効率的に進められているか	3 4. 非常に効率は良い 3. 概ね効率は良い 2. あまり効率は良くない 1. 効率は良くない	大阪府地域福祉・子育て支援交付金を活用(100%)
④公平性 ※受益や負担が公平になっているか	3 4. 公平である 3. 概ね公平である 2. 少し偏りがある 1. 公平ではない	特定の者を対象としているが、受益者以外の村民から見ても理解が得られやすい。

○事務事業評価値 (①~④の合計/16) **14** / 16 **88%** (B)

(2)検証結果			
目標指標評価値 (A)	事務事業評価値 (B)	総合評価値 (A)+(B)/2	評価ランク(改善の目安)
<b>47%</b>	<b>88%</b>	<b>67%</b>	<b>C</b>
a: 90%以上(現状維持又は拡充) d: 30~49%(休止・廃止又は縮小) b: 70~89%(見直し又は現状維持) e: 30%未満(休止・廃止) c: 50~69%(縮小又は見直し改善)			

### IV 事務事業改善の方向性<Action>

(1)改善の方向性	
①改善の方向性(自己評価)	②改善の方向性の理由、改善する上での具体的な改善策や課題等
E ← A: 拡充 B: 現状維持 C: 見直し D: 縮小 E: 休止・廃止	平成23年度から設置している地域子育て支援センターでも同様の事業を実施していることから、子育て親子に一定の周知ができたことから本事業を廃止し、「のびのびげんきひろば(出張ひろば)」として、平成24年度から地域子育て支援センターに移行する。

### V 事務事業評価結果(担当者は記入しないでください。)

(1)政策担当結果		
(2)第三者による有識者会議結果	(3)行政経営戦略会議結果	
地域子育て支援拠点センターにおいても同様の事業を実施していることから、統合すべきと考える。	E A: 拡充 B: 現状維持 C: 見直し D: 縮小 E: 休止・廃止	E A: 拡充 B: 現状維持 C: 見直し D: 縮小 E: 休止・廃止

る。

レ	〃.元〃 D:縮小 E:休止・廃止
---	-------------------------

(2/2)